

複合経営等漁家経営改善支援事業

神崎 博幸

複合経営漁家経営改善支援事業は、意欲ある漁業者または漁業者グループを対象に、漁家経営改善に向けた新たな取組等を支援することにより、漁家経営の安定・玄海地区水産業の活性化につなげることを目的としている。具体的には、漁家経営の改善に関する養殖・加工技術や販売等について指導を行うとともに、漁業者・漁業者グループ等が漁家経営の改善に取り組むにあたり必要な初期投資や商品化に係る経費に対する補助を実施している。

1. 補助事業実施状況

令和3年度の補助事業実施状況を表1に示す。令和3年度は4課題が採択された。当センターでは、各課題の実施にあたり、適宜指導を行った。

表1 令和3年度補助事業実施状況

タイプ※	取組課題名	構成員の 主な漁業 種類	構成 員数 (人)
チャレンジ	マガキ養殖の作業効率化及び販売力の強化による漁家経営の改善	かき養殖業、いわし網漁	3
チャレンジ	一本釣り漁業の導入による漁家経営の多角化	魚類養殖業、かき養殖業	1
チャレンジ	アカウニの陸上養殖導入による漁家経営の改善	一本釣り漁	2
チャレンジ	マガキ養殖の導入による漁家収入の改善	ごち網漁、いわし網漁、定置網漁、一本釣り漁	9

※補助事業のタイプ

チャレンジタイプ：個人またはグループが取り組む、複合経営の着業や漁獲物の魚価向上、低コスト化等の漁家経営改善のための新たな取組

地域の中核タイプ：グループが取り組む、チャレンジタイプ等の取組のさらなるステップアップを目指した取組等、地域への波及効果が期待される取組
(今年度は該当なし)